

里見信生 北陸植物図譜(四十二)

N. SATOMI : Icones Plantarum Hokurikuensium (42)



44) エゾユズリハ

Daphniphyllum macropodum Miq. var. *humile* (MAXIM.) ROSENTH. in ENGLER, Pfl.-reich, 68 Heft. 4 - 147, a. 11 (1919) — *D. humile* MAXIM. ex FRANCH. et SAV., Enum. Pl. Jap. 2, 488. n. 1535 (1879) — *D. macropodum* Miq. subsp. *humile* (MAXIM.) HURUSAWA in Journ. Fac. Sci. Univ. Tokyo, 3, 6 (6), 217 (1954)

本州の山陰から東北、北海道、千島（南部）の日本海側地域に分布する。灌木で下部から分枝し、ユズリハのようすに喬木にならない。

また、葉を比較すると、ユズリハは長さ15~20 cmで質がやや厚い。それに対し、エゾユズリハは長さ10~15 cmでやや小さく質が薄い。（図中、最下の一葉がユズリハ）